

OPA MAGAZINE

VOL.24

10
October

FORUS
KANAZAWA



FORUS
KANAZAWA

[HTTPS://WWW.OPA.GR.JP/WAKAKEN.HTML](https://www.opa.gr.jp/wakaken.html)



Contents ①

Real Report

今、若者が欲しいモノ

OPA、VIVRE、FORUSで定期的に行っている抽選会。せっかく開催するなら若者が本当に欲しいモノを集めよるこんでもらえるイベントにしたい！ということで座談会で若者たちに直接ヒアリングしてきました。

挙げられたアイテムの中心は
いつもの生活が少し格上げされるモノ
集まりの中で多くの方が「欲しい！」と共感の声を上げていたアイテムをご紹介します✨



Beauty Device

美顔器は毛穴ケアやリフトアップなどさまざまな肌悩みのある方から試してみたいとの声が多数！

「韓国コスメブランドが出している美顔器は安くて効果が高いときく！」と期待のコメントも目立ちました。

Hair Dryer

ドライヤーはRefa, Kinujoなど憧れるけど手が出にくいものに注目が集まりました。

今持っているものでも満足はしているけど、より質のいい高級ドライヤーはあこがれの存在として注目されています。



Handy Mixer

スムージーが手軽に作れしかもそのまま持ち運べるミキサーも「気になる！」の声。

自分で買って使わなくなる悲しい未来が見え隠れするアイテムは懸賞で当たるとうれしいですね！

*画像はすべてイメージです



Contents ①

Real Report

今、若者が欲しいモノ

前項では美・健康に関連するモノをご紹介しましたがエンタメ系も人気。おしゃれにうち時間を楽しむことのできるプロジェクターは小さく見た目も洗練されたモノが増えてきました。リアルタイムでTVは見ないけどサブスクは好きな時間に楽しみたい！という人にはFire Stickもうれしいツール。

その他リビング・キッチンを彩る家電ブランドも登場。ドライヤー同様、今使っているものでも困らないけれどいつかは家電もおしゃれに！と思っている方が多いよう。



Amazon Fire Stick

テレビに挿すだけで各種サブスクが見られるようになるこちらはすでに使用中の若者から“生活が変わる！”とのコメントが。

この機能が内蔵されたテレビもスタンダードになってきていますよね。

Projecter

お部屋紹介系のインフルエンサーがこぞって使っているプロジェクター。

充電器で人気のAnkerが出しているプロジェクターが比較的安価で気になる！という声が上がりました。



BALMUDA

無機質なスタイリッシュさを醸し出す家電を多数展開するBALMUDAは男女問わず注目している人多数！

おうちを素敵な空間に彩れるブランドとして各SNSで紹介されています。

*画像はすべてイメージです



Contents ①

Real Report

今、若者が欲しいモノ

最後はすでに持っているという方、
実際に購入を考えているという方がいたデジカメ。

あえてスマホより低い解像度のデジカメを使って
“エモい”写真を撮りたいという若者のトレンドが
デジカメ所有欲を押し上げているよう。

Kodak PIXPRO C1

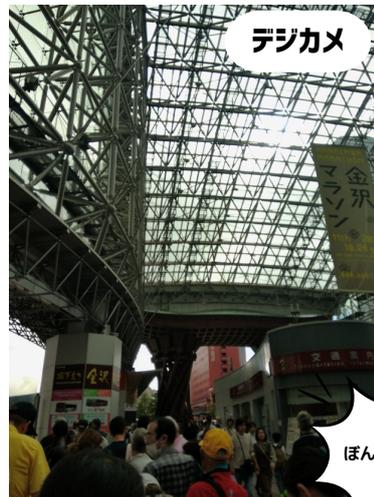
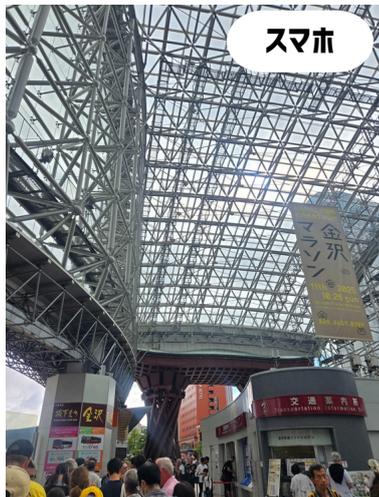


*画像はイメージです

デジカメの中でも指名があったのは**Kodak PIXPRO C1**。
ディスプレイをくるっとまわして自撮りができたり、
ケーブルを挿すだけでスマホに撮影画像を移せたり、
シェアまで便利なところが魅力のアイテムです。

各社家電量販店のオンラインストアでは入荷が遅れていて
すぐに手にするのが難しい状況になっています。

実際にカメラを買って撮影してみました！



ぼんやりエモい！



Contents 2

Real Report

変化するイベント需要

様々なイベントがあふれている今
若者が興味を持つイベントは何なのか？
今そのイベントって、本当に人気なの？
若者の本音を聞いてきました。

〇〇展

人気度



長く続くブランドの歴史に触れることのできるもの、
クスっとしてしまうユニークなものまで幅広く行われている〇〇展。
Z世代の中でも社会人の方は海外ブランドや美術系の展示、
学生だとおもしろ系の展示、と好みの傾向が分かれました。



最近では写真撮影可能な展示が多く、実際に訪れる前にSNSで
大部分の内容を知ることができるケースが増えてきています。
そんな中でも『行ってみたい！』となる展示はそこまで多くないそう。
ましてや並ぶとなれば一層腰が重くなります…
「すべてを見た上でも行ってみたい！」「実際に行ってみた！」
という声が聞けたのは大阪万博。予約などのハードルが高く諦めた方も
いた一方で足を運んだ方は「いい思い出になった！」と話していました。

VR体験

人気度



イベントについて若者の意見を
聞いてみて、最も注目度が低かった
のがVR体験。その理由を深掘り
してみると、意外な事実が判明。
若者がイベントを楽しむ際に
重要視するのは“友人と楽しい
時間をシェアする”こと。
なのに、“友達と一緒に時間を共有
できるのが待ち時間だけ”だったり、
“Googleをつけてしまえばもう自分だけの世界”になってしまったら
1人でやるゲームと同じ。あまり意味がないとのコメントが多かったです。
また、“〇〇の世界に旅立ってる！”などのVR体験についても
“近場なら直接行きたい”でも“あまり現実味のないものは興味がわからない”など
体験できる内容についても厳しい本音が。





Contents 2

Real Report

変化するイベント需要

夜〇〇

人気度



気温下がらず年々長くなっていく夏。災害級の暑さが続き活動的になれない…そんな中で若者が目を付けたのは“夜”！気温が下がり、過ごしやすくなるだけでなくさまざまな照明で演出された非日常空間はカフェでもプールでもテンションが上がる！映画を芝生の上で寝転んで見られるイベントなども増えています。

こうした“夜〇〇”は、少量のアルコールとともに楽しむとより満足度が向上する、との意見が目立ちました。しかしみんなが求めているのは酔っぱらうことではなく、少し開放的な気分になれる程度の心地よさ。若者のお酒離れが叫ばれる昨今ですが、夜〇〇について聞いていく中でお酒は全く受け付けられない！という若者は意外と少ない印象を受けました。自分のペースでゆったり適切な量のお酒を楽しみたいようです。



カスタム、 〇〇作り

人気度



気小さなワッペンを組み合わせるストラップづくりをはじめとしたカスタム、〇〇作り体験は当然みんな大好きでしょ～！…と、思っていたのですが意外にもこれらについては『もうおなかいっぱい。』の声。



特に待ち時間が長いものは避けられる傾向。本当にそこでしかつくれない、そこにしかないもの以外は列に並んでまでは…という意見が多かったです。タイプを重視する若者の思考がここにも反映されてきていますね。

とはいえどんどん出てくるカスタム、〇〇作りができるショップ、イベント。数か月後には新たなトレンドが生まれているかもしれません。引き続き若者の意見をすばやく収集していきます！